

さんとく

パスファインダー
～調べ方の道しるべ～ No. 16
所沢市立所沢図書館 2026. 1 改訂



～知つ得！読ん得？調べ得！～



和歌について調べる

日本が誇る文学作品であり、今日でも教科書やかるたなどで親しまれている和歌。「さんとく」では、主に近世以前の和歌に関する資料を集めました。歌の意味や和歌の歴史、和歌独自の表現を調べてみましょう！

調べる前に知つとくと便利な情報！

☆情報を幅広く集めるには、キーワードが必要です。

・今回のキーワード…和歌、歌、名歌、古典、歌枕、枕詞、万葉

☆“請求記号”（本の背ラベルの番号）で効率よく資料を探すことができます。

・請求記号にKが付くものは郷土資料、Rが付くものは参考図書です。ともに所蔵している図書館内での閲覧になります。貸出ができる資料もございますので、カウンターにご相談ください。

・請求記号の二ケタ表記は児童書、三ケタ以上は一般書です。

・今回の請求記号…911.1（和歌・短歌）、911.102（和歌史）、911.108（作品集）、911.122（歌人伝）、918（全集・選集）

☆インターネット情報は各図書館のインターネット端末でご覧いただけます。契約データベース以外のプリントサービスはご利用できません。

※書名の後に、著者名、出版社、出版年、[請求記号]で表記しております。

①歌の一部から探す（初句・人名など）

所蔵館内でご覧ください。複写サービスがご利用できます。

(白黒1枚10円・カラー1枚50円[カラーコピーは本館のみ])

『新編国歌大観』全10巻（各巻：索引／歌集の2分冊）

「新編国歌大観」編集委員会／編 角川書店 1983～1992年 [R911.108/シ]

勅撰集編、私撰集編、私家集編などあり。索引は全句索引、歌集は本文（原文）・作者・歌番号が掲載。

『新編和歌の解釈と鑑賞事典』

井上宗雄ほか／編 笠間書院 1999年 [R911.103/シ]

時代別（上代～近現代）・作者の生年順に、作者概要・代表作と出典・鑑賞を掲載。人名・初句索引あり。年表・用語解説・百人一首・枕詞一覧あり。

『典拠検索新名歌辞典』中村薰／編 明治書院 2007年 [R911.103/ナ]

初句の50音順に、万葉集～明治以前の名歌の本文・出典・引用書を掲載。

『日本名歌集成』秋山虔ほか／編 学灯社 1988年 [R911.104/ニ]

時代別（上代～近代）・作者の活動年順に、代表作と出典・歌意・鑑賞が掲載。初句・歌人索引あり。

『万葉植物の歌鑑賞事典』

坂本信幸／監修 垣見修司ほか／著 和泉書院 2023年 [911.125/マ]

万葉植物が詠まれた108首の歌の鑑賞について解説。

『日本古典文学大系』全100巻+別巻2巻

岩波書店 1975～1980年 [918/ニ]

別巻には、語句・和歌・俳句・歌謡索引あり。各巻は、古代歌謡集（3巻）万葉集（4～7巻）古今和歌集（8巻）新古今和歌集（28巻）などで構成。

②作品集から探す

『万葉集注釈』全20巻+本文篇・索引篇



沢瀉久孝／著 中央公論社 1977年 [911.124/オ]

原文・書き下し・訳・語釈を掲載。索引篇は、歌語・地名・人名・漢字索引等を掲載。

『万葉集全解』1～7

多田一臣／訳注 筑摩書房 2009～2010年 [911.124/タ]

歌番号順に、原文・書き下し・訳・注釈を掲載。

『古今和歌集全評釈』上・下

竹岡正夫／著 右文書院 1981年 [911.135/タ]

本文・語釈・訳などを掲載。作者・各句・語釈索引あり。

『拾遺抄注釈』 竹鼻績／著 笠間書院 2014年 [R911.137/タ]

藤原公任撰『拾遺抄』の全注釈。初句・人名・事項索引等を掲載。

『後拾遺和歌集全釈』上下巻

藤本一恵／著 風間書房 1993年 [911.135/フ]

本文・訳・語釈・作者解説を掲載。下巻に、上句・作者索引あり。

『新古今和歌集全評釈』第1~9巻

久保田淳／著 講談社 1976~1977年 [911.14/シ]

本文・訳・語釈・作者解説などを掲載。9巻に索引あり。

<全集>

原文・書き下し・訳・注が掲載。索引あり。

請求記号は、すべて[918/シ/]



書名	該当の巻数 または巻名	出版社	出版年
新日本古典文学大系	1~11、別巻1、5	岩波書店	1989~2004
新編日本古典文学全集	6~9、11、43	小学館	1994~1996
新潮日本古典集成	萬葉集・古今和歌集 新古今和歌集	新潮社	1979~2018

③和歌の歴史と歌人について調べる

『和歌史を学ぶ人のために』

鈴木健一／[ほか]編 世界思想社 2011年 [911.102/ワ]

古代～明治の和歌史について掲載。初二句・人名・作品名索引あり。

『和歌・俳諧史人名事典』

日外アソシエーツ株式会社/編集 日外アソシエーツ 2003年 [R911.033/ワ]

古代～幕末までの歌人・俳人等の生没年、経歴、代表的な作品が掲載。

『万葉集歌人事典』

大久間喜一郎ほか／編集 雄山閣出版 1992年 [R911.122/マ]

万葉集に見られる人名・神名・伝承上の人物が引ける事典。

『コレクション日本歌人選』1~80

和歌文学会／監修 笠間書院 2011~2019年 [911.102/コ]

歌人略伝と代表歌の本文・出典・訳・鑑賞が掲載。巻末に既刊のタイトル（収録人物名）の一覧あり。

『教科書に出てくる歌人・俳人事典』

高野ムツオほか／編 丸善出版 2022年 [911.102/キ]

歌人・俳人65人を時代順に並べ、1人4ページで解説。

『和歌のタイムライン』

和歌文学会出版企画委員会／編 三弥井書店 2021年 [911. 103/ワ]

和歌のはじまりから昭和までの歴史年表。各時代のコラムあり。

『和歌史』

渡部泰明／著 KADOKAWA 2020年 [911. 102/ワ]

和歌の歴史や歌人の略伝・作品を掲載。巻末に初句索引あり。

④和歌の用語を調べる

『和歌文学大辞典』

『和歌文学大辞典』編集委員会／編 古典ライブラリー
2014年 [R911. 103/ワ]

『和歌大辞典』

犬養廉ほか／編集 明治書院 1986年 [R911. 103/ワ]

上代～江戸時代までの古典和歌に関する人名・作品名・用語等の解説。

『日本うたことば表現辞典』1～15

大岡信／監修 遊子館 1997～2010年 [R911. 103/ニ]

万葉～現代和歌に詠まれた「うたことば」とその作品を掲載。植物、動物、恋愛、生活、枕詞、狂歌・川柳編などで構成。

『日本歌語事典』

佐佐木幸綱ほか／編 大修館書店 1994年 [R911. 103/ニ]

記紀・万葉から現代短歌までの歌語（名所・歌枕・掛詞・秀句表現など）を収録。

『和歌の歌枕・地名大辞典』

吉原栄徳／著 おうふう 2008年 [R911. 103/ヨ]

和歌の歌枕・地名の50音順に、地理・用法・出典などを掲載。

⑤データベースで調べる

所沢図書館内のインターネット端末でご覧いただけるデータベースです。

★朝日新聞社「朝日新聞クロスサーチ」(1879年～／本館・分館で利用可)

★読売新聞社「ヨミダス」(1874年～／本館・分館で利用可)

★日本経済新聞社「日経テレコン」(過去40年分の記事／本館のみ利用可)

★国立国会図書館デジタルコレクション(本館・分館で利用可)

⑥インターネットで調べる

和歌データベース（国際日本文化研究センター）

勅撰集・私選集・主要な私家集の全文検索ができる。

<https://www.nichibun.ac.jp/db/category/waka/>

